

日本遺伝看護学会 第17回学術大会

開催日時:2018年9月15日(土)-16日(日)

場所:長崎大学医学部 良順会館

大会テーマ:多様性と唯一性を伝える遺伝看護

大会長:宮原春美

長崎大学生命医科学域保健学系リプロダクティブヘルス分野(長崎大学医学部保健学科)

## プログラム

### 9月15日(土)

9:30 受付開始

10:00-10:20 開会の辞 大会長挨拶 来賓挨拶

10:30-12:00 市民公開講座「多様性と唯一性を伝える市民に向けた遺伝教育」

13:20-14:20 教育講演「多様なニーズに対応する-先天異常児・者のトータルケア-」  
近藤達郎先生(みさかえの園むつみの家 診療部長)

14:30-15:30 シンポジウム1「臨床における遺伝看護の普及と教育の在り方」

15:40-17:30 一般演題(口演・ポスター)

### 9月16日(日)

8:30 受付

9:00-9:40 総会

9:50-10:50 一般演題(口演)

11:00-12:00 特別講演「『遺伝』と『進化』の歴史から多様性と唯一性を学ぶ」  
増崎英明先生(長崎大学理事・長崎大学病院長)

13:10-14:30 シンポジウム2「患者家族会と共に多様性を学び、共生社会を目指す」

14:40-15:40 一般演題(口演)

15:40-15:50 閉会の辞 大会長挨拶